

### 地震に備えましょう

地震はいつ発生するか分からない災害です。普段から少しでも被害を抑えられるように備えましょう。

#### 「マグニチュード」と「震度」

地震のニュースでよく耳にする「マグニチュード」は地震そのもののエネルギーの大きさを表しています。「震度」はそれぞれの地点での揺れの大きさを表しています。

#### 「緊急地震速報」とは

「緊急地震速報」は、大きな揺れが発生すると思われる地域に対し、気象庁がテレビやラジオ、携帯電話に発信するものです。発信される震度は震度4以上となります。震源に近い場所は速報が間に合わないこともあります。

#### 地震が起きたら(家の中にいた場合)

- ・身をかがめ、身の安全を確保する
- ・揺れが収まってから火の始末をする

## 自主防災組織の防災資機材が整備されました

(一財)自治総合センターでは、宝くじ社会貢献広報事業として、地域の防災活動に必要な備品の整備に対し助成を行っています。令和3年度はコミュニティ助成事業のうち地域防災組織育成助成事業(地域の防災活動に必要な備品)を活用して、自主防災組織の防災資機材が整備されました。

#### ▶防災資機材一覧

- ・弥幾野自治会自主防災部会=災害トイレ
- ・大竹自主防災部会=発電機、投光器、コードリール、ヘルメット、メガホン、ブルーシート
- ・星谷区自主防災部会=発電機、リヤカー、ヘッドライト
- ・上貝塚区自主防災部会=発電機
- ・上谷新田区自主防災部会=浄水器、無線機
- ・ながた野2丁目自治会防災部会=クランプ、エンジンポンプ、グレーチング

- ・上げ機、ホース、吸水管、ホース延長金具、ガソリン携行缶、台車
- ・駒込15区自主防災部会=発電機、チェーンソー
- ・細草みのり自治会自主防災部会=ポータブル蓄電池、ソーラー発電機、電源タップ
- ・みずほ台1丁目東自治会防災部会=発電機、コードリール、カセットコンロ、テント用おもり、テントタープ、テント用サイドパネル
- ・仏島防災部会=車いす、ポータブルトイレ、投光器、投光器スタンド、簡易テント、無線機、リヤカー



▲市ホームページ

安全対策課消防防災班 ☎0475(70)0303

#### ●家の中の安全対策

地震が起きたとき、家具の転倒や落下、ガラスの飛散により思わぬけがをする可能性があります。

#### ●シエイクアウト(3つの安全行動)の実践



#### 3つの安全行動

#### ●地震が起きたら(外にいた場合)

- ・ビルなど高い建物の近くにいた場合、窓ガラスの破片や看板の落下に注意する
- ・ブロック塀や自動販売機など倒れる可能性のある物から離れる
- ・斜面や崖は揺れで崩れる可能性があるため、近付かない

#### ●家の周囲の安全対策

植木鉢の落下やブロック塀の倒壊被害を防ぐため、次のことに注意しましょう。

- ・窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る
- ・ベランダは、植木鉢などを落ちる危険がある場所に置かない
- ・ガスボンベは鎖で固定する
- ・ブロック塀や門柱は、基礎や鉄筋が無い場合は補強し、ひび割れが無いか確認する

## 災害に備えて家庭で備蓄品を準備しましょう

災害に備え必要なものを蓄えておくことは、減災にもつながります。

- ①常時携行品  
財布や携帯電話、キャッシュカード、免許証など普段持ち歩く貴重品に加えて、携帯ラジオ、携帯電話の充電器
- ②非常持出品  
備蓄品の一部とし、2泊3日程度の避難生活に必要な非常食や飲料水を選び、持病薬やアレルギー対応食など命を守るために必要な物を優先し

## 自分たちの地域を自分たちで守ろう

日本は世界でも有数の地震国です。近年、東日本大震災や熊本地震のように、大地震により家屋の倒壊や土砂災害、津波災害など大きな被害が発生しています。

#### ◆自主防災組織とは

自主防災組織とは、地域住民が自主的に連携して防災活動を行う組織を言います。

具体的活動としては、平時は防災訓練、広報活動、防災資機材の整備など、災害時には初期消火活動、救出救助、避難誘導、避難所での給水給食などの活動を行います。

自主防災組織は、地域の住民が組織結成に合意し、規約で成立します。

#### 〈断水時に必要な備品〉

飲料水、給水用ポリ容器、非常用トイレ、水道水(水を貯めて定期的に入れ替えをするか、生活用水として備蓄)

#### ◆ローリングストック法の実践

普段から食べているインスタント食品等を多めに購入し、消費期限の短いものから定期的に消費し、食べた分だけ補充することを繰り返す方法です。



## 消防団員募集

市消防団では、消防団員を募集しています。消防団は「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき災害から地域を守っています。〈消防団のこともっと教えて〉 Q. 消防団って何? A. 消防団は、消防署とともに火災や災害への対応、予防啓発活動を行う、消防組織法に基づいた消防組織です。消火活動はもちろん、地震や風水害など大規模災害時の警戒巡視、避難誘導、救助・救出などの活動を行います。

女性も入団でき、本市でも現在7人の女性消防団員が救命講習の指導補助や、防火広報活動などで活躍しています。 Q. 入団の資格は? A. 年齢が18歳以上60歳未満で市内在住か在勤の健康な方なら入団できます。

安全対策課消防防災班 ☎0475(70)0303



## いざというときに備えて 災害時の情報収集方法を確認しましょう

- ホームページ**  
市ホームページ、千葉県防災ポータルサイト
- メール**  
市メール配信サービス、登録用アドレスを読み取ります
- SNS**  
安全対策課公式ツイッター @anzen\_os\_0303
- 放送**  
防災行政無線、戸別受信機、電話応答サービス
- アプリ**  
Yahoo!防災速報アプリ